



# 2017 杉並区観光まちづくりシンポジウム

## すぎなみ「道草のススメ」

荻窪地域の魅力、  
ラーメンの楽しみ方、  
暗渠散歩や屋敷林散歩、  
国指定史跡の荻外荘等、  
荻窪を中心とした杉並区内の  
まちの魅力を各専門家の  
独自の視点から語る  
トークショー！

達人が語る「荻窪ふうど記」  
— 昭和レトロ全部のせ —

DATE 日時 TIME

**3/19 (日)** 17:00開演  
(16:30開場)  
19:00終演

会場 **荻窪タウンセブン  
8階 会議室**  
(杉並区上荻1-9-1)

**ogikubo town seven**



暗渠研究家  
**吉村 生**

杉並区を中心に暗渠へのアプローチを続けている。もっとも情熱を傾けている暗渠は桃園川。「暗渠マニアック!」著者、「東京暗渠散歩」等分担執筆。

入場無料・  
先着140名  
(申込不要)



JR荻窪駅、丸ノ内線荻窪駅北口から徒歩2分

主催・問合せ  
杉並区まちづくり推進課  
☎03-3312-2111  
(内線 3383)

※暗渠：もともと川や水路があったところ

ラーメン

ラーメンライター  
**福岡 岳洋**

年間平均 600 杯を超えるペースで東京都内を中心にして全国食べ歩きを続ける。多くのラーメン本制作に携わり、評論家としても TV などで活躍中。杉並区在住。

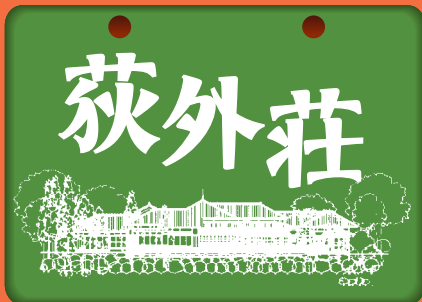
すぎなみ屋敷林&飲食店愛好家・  
東京大学教授

**松原 隆一郎**

「杉並区は都会とは思えぬほど緑に恵まれています。それは公園だけでなく、屋敷林が多いからです。屋敷から屋敷へ渡る鳥とともに屋敷林を散歩できるのは杉並の魅力です。」

建築史家  
**倉方 俊輔**

1971年、東京都生まれ。荻外荘の設計者であり築地本願寺(重要文化財)などの設計も手がけた建築家「伊東忠太」の研究で博士号を取得し、現在、大阪市立大学大学院工学研究科准教授。



コーディネーター  
荻窪の地域雑誌「ogibon」編集長

**松崎 淳一**

鹿児島県出身。荻窪在住13年目。2012年、荻窪にデザイン会社を設立し、地域に密着した情報サイトや情報誌の編集を手がけている。ライフワークはまち歩きと称した飲み歩き。